

プログラム名 (40字以内)	岩手花巻おおはさま、この空と夕焼けと風になる。ぶどうの町で生きるを学ぶ8日間		
団体名/所属	大迫未来会議		
活動区分	農林水産業などに関わる地域体験活動、 フィールドワーク体験活動、 ボランティアなどの社会貢献活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	4人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	特になし		
活動期間	2026/9/1(火)～9/8(火)	主な活動予定場所	岩手県花巻市大迫町(おおはさままち)
プログラム実施の目的	人口減少や高齢化により、地域の産業や文化、芸能が衰退していく中で、地域の若者達等と交流し、花巻市大迫町という地域を探究。自身のふるさとや、大迫町との関わり方を学ぶ		
具体的な内容(800字程度)	<p>岩手県花巻市大迫町のキャッチフレーズは「神楽とワインの里」である。その由来は古く、国の重要無形民俗文化財に指定されている早池峰神楽から来ている。昭和40年代の人口は約10,000人だったのに対して、現在の人口は約4,000人となり、高齢化率も高い。今回のプログラムでは、高齢化に伴い、担い手不足や高齢化により、事業継承などが深刻となっている、ぶどう栽培について実際に収穫や選果、出荷を体験する他、ワイン文化も約60年の歴史がこの地域に根付いていることから、ワインについても触れる。また、地域の方と郷土料理を作り交流をしたり、町から自然に飛び込み、山や川をガイドが案内して探索するなど、自然の豊かさや恵を肌で感じていただく。町中や山の近くには空き家も多くあり、空き家に実際に足を運び、空き家活用のワークショップを行う。また、冒頭でも触れたが、大迫地域で約500年以上前から伝わる郷土芸能の早池峰神楽(はやちねの宿ラビット)を観賞し、実際に神楽の方とも交流する。最終日に近くなると、地域の方達と車座になり、座談会を行い、地域の方との意見交換等で自身の考え方や探究を深める。地域住民との交流により、自身の故郷について見つめ直していただき、「伝統文化の継承」、「地域課題」、「魅力的なPR手法の検討」などを事前テーマとして、活動後に課題解決に向けた提言をレポートで提出していただく。</p> <p>■活動内容 ①ぶどう栽培体験 ・9月 9/1～8 ②地域のぶどう産業の現状を知る ・葡萄が丘農業研究所、醸エーデルワイン ③地域の方達と郷土料理を作る ・里山の会 ④自然探索 ・自然豊かな山や川についてガイドと歩く ⑤空き家ワークショップ ・空き家を実際に改築する方とワークショップを行う。 ⑥早池峰神楽観賞 ・鑑賞後、実際に神楽の方と交流 ⑦車座座談会 ・地域の方と車座になり、意見交換する。 ⑧地域へのフィードバック ・あらかじめ選択したテーマに基づき、農業体験・住民交流を通じ課題解決に向けたレポートを提出</p> <p>宿泊場所は「はやちねの宿ラビット」、「かんたはうす」を予定。 入浴施設は「ホテルベルンドルフ」の日帰り入浴。 夕食は基本自炊を行う。</p>		
【総額】参加するための費用	87,500円		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	7泊8日42,000円		
【内訳】参加するための費用(交通費)	交通費(新幹線)東京駅～新花巻駅まで(往復)27,000円		
【内訳】参加するための費用(その他)	朝昼夜食10,000円程度 入浴代3,500円 コーディネーション料5,000円		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	様々な文化に触れる活動プログラムになるかと思えます！		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	https://www.city.hanamaki.iwate.jp/ (花巻市HP) https://www.kanko-hanamaki.ne.jp/ (花巻観光協会HP) https://www.kihada-biyori.com/ (きはだ日和/はやちねの宿ラビットHP) https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/2304/spe1.01.html (夢に向かって羽ばたく若き農業者・農林水産省) https://edelwein.co.jp/ (株式会社エーデルワイン)		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	https://www.instagram.com/ohasama.future/ (大迫未来会議)		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		